

報道関係者各位
プレスリリース

2015年7月31日
リスク管理情報研究所

100年後も生き残る日本企業の条件って何？ ～『第2回 100年後も生き残れると思う日本企業』より～

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2015年7月31日にリスクモンスター株式会社(東京都中央区、与信管理検定協賛企業)がリリースした『第2回 100年後も生き残れると思う日本企業』を分析し、結果をまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

第2回「100年後も生き残れると思う日本企業」アンケートのランキング1位は、「トヨタ自動車」となりました。次いで「本田技研工業(ホンダ)」が2位、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」が3位となり、以下「東海旅客鉄道(JR 東海)」、「パナソニック」、「日産自動車」、「日立製作所」、と続きました。

前回(第1回)アンケートの結果と比較では、上位2社「トヨタ自動車」と「本田技研工業(ホンダ)」に変化はなく、「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」(前回5位→今回3位)、「東海旅客鉄道(JR 東海)」(前回7位→今回4位)、「西日本旅客鉄道(JR 西日本)」(前回16位→今回8位)の3社が順位を上げた一方で、「日産自動車」(前回3位→今回6位)、「パナソニック」(前回4位→今回5位)の2社はそれぞれ順位を下げた結果となりました。

一方、「TOTO」(前回21位→今回9位)、「富士フイルム」(前回45位→今回12位)の2社についてはそれぞれ大幅なランクアップとなりました。両社は、先に実施した「第3回 世界に誇れる日本企業アンケート」においても大幅なランクアップとなっており、独自の技術や発想が評価され、日本国内のみでなく世界で活躍できる企業においては、100年後も生き残れる企業として期待感がうかがえる結果と考えられます。(図表C)

今回のアンケートで大幅にランクアップした「TOTO」や「富士フイルム」のように、好不況といった経済の動向のみでなく、世界的規模で拡大するウィルス感染や、地震や噴火といった自然災害など、これからの100年間に起こり得る様々な事象に対して、「自社の技術やノウハウを活用して柔軟に対応できる企業」や「消費者ニーズを的確に捉え、自ら需要を創出できる力を持つ企業」こそが市場で求められている企業であり、100年後も生き残る企業になり得るのではないのでしょうか。

今回 順位	前回 順位	変動	企業名	今回 回答率 (%)	前回 回答率 (%)	変動幅
1	1	→(0)	トヨタ自動車	42.0	45.9	▲3.9Pt.
2	2	→(0)	本田技研工業(ホンダ)	20.4	22.7	▲2.3Pt.
3	5	↑(2)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	16.9	14.9	+2.0Pt.
4	7	↑(3)	東海旅客鉄道(JR東海)	16.2	13.9	+2.3Pt.
5	4	↓(-1)	パナソニック	16.0	15.3	+0.7Pt.
6	3	↓(-3)	日産自動車	14.9	18.0	▲3.1Pt.
7	6	↓(-1)	日立製作所	13.8	14.2	▲0.4Pt.
8	16	↑(8)	西日本旅客鉄道(JR西日本)	13.4	11.5	+1.9Pt.
9	21	↑(12)	TOTO	13.3	11.0	+2.3Pt.
10	10	→(0)	キヤノン	12.0	12.8	▲0.8Pt.
11	8	↓(-3)	味の素	11.9	13.5	▲1.6Pt.
12	45	↑(33)	富士フイルム	11.6	7.5	+4.1Pt.
13	9	↓(-4)	ブリヂストン	11.5	13.4	▲1.9Pt.
14	20	↑(6)	三菱重工	11.3	11.1	+0.2Pt.
15	14	↓(-1)	サントリー	11.2	12.1	▲0.9Pt.
16	24	↑(8)	キューピー	11.0	10.6	+0.4Pt.
17	13	↓(-4)	ヤマト運輸	10.9	12.2	▲1.3Pt.
18	19	↑(1)	キッコーマン	10.6	11.3	▲0.7Pt.
18	18	→(0)	全日本空輸(ANA)	10.6	11.4	▲0.8Pt.
20	12	↓(-8)	日清食品	10.4	12.3	▲1.9Pt.

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされておりますので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスクモンスターでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでいます。

掲載サイトはこちら <http://www.riskmonster.co.jp/rm-research/>

■リスクモンスタアの概要(東京証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2015年3月末時点で10,093(内、与信管理サービス等5,055、ビジネスポータルサイト等3,191、その他1,847)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町 8 番 18 号
2. 設立 : 2010 年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。
<http://www.rmiri.co.jp/>
4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>
5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 8 番 18 号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp